

# 公開授業内容詳細 1

学年	授業者	教科	授業の概要とコミュニケーションの見どころ
1年	長谷川 勝浩	算数	1から5までの数カードを使うたし算ゲームを行い、学習をします。ペアで交互に1枚ずつカードを出し、足して12になった方の勝ちというルールです。たし算ゲームを行う中で、どうすれば勝負に勝つことが出来るのか試行錯誤して、考えていきます。数カードを操作しながらペアや全体の場で話し合いをすることで、友達の話を聞き共感したり、疑問をもったりして自分の思いを話すという目指すコミュニケーションの姿に迫ります。
2年	稲垣 宏樹	体育	攻守が分かれたコートで、ゴールに向かってボールを蹴るゲームを行います。1回の攻撃でチームで3点以上とるためにどんな工夫ができるかを話し合います。作戦ボードを活用し、ボールを蹴る場所、方向、タイミングについてグループ全員に分かりやすく伝えます。そして、全員の考えの中で、たくさん得点が取れそうなやり方を2年生なりの合意形成を図り、納得して決める話し合いを目指します。実際のゲームで試し、授業の終末に学級で共有します。
3年	余川 紀子	道徳	「絵葉書と切手」という教材をもとに、「友達ならどうするか」を考えます。友達の間違いを指摘するのか、指摘しないのかについて、自分と同じ考えの人や違う考えの人との話し合いをした後、自分の意見の再構築を行います。多面的・多角的な見方を通して、自己を見つめ、友達に対してどのように行動したら良いのか、自分なりの考えをもつことを目指します。質問し合うことで、相手の考えの共通点や相違点を理解しながら聞く力の育成に取り組みます。

## 公開授業内容詳細2

学年	授業者	教科	授業の概要とコミュニケーションの見どころ
4年	宮崎 雅行	理科	金属や水、空気がどのように温まっていくかを学習します。金属が熱せられた部分から順に温まることを知った児童は、水がどのように温まるかを前時に予想しました。自分の予想や仮説をもとに、実験を行い、結果をもとに考察をします。理科の問題解決学習のそれぞれの過程で話し合いが行われます。実験開始から、自分の考察を話し合う部分まで、班での活動を中心に行います。責任をもって活動に取り組んでいる児童の様子を見ていただけたらと思います。
5年	吉木 寿充	国語	筆者である今泉さんが主張を読者に伝えるためにどのような論の進め方をし、工夫をしているのか見つけ出します。使用されている7つの資料から重要度の高い資料を個人で選択し、グループでランキングを作ります。ファシリテーターが司会をし、資料と文章の関わりや、要旨を意識しながら根拠をもとに多様な考えを出し合う姿を目指します。
6年	室野 秀幸	社会	授業の前半は、単元導入で掲げた「天下統一に向けて働きがより大きかったのは織田信長か豊臣秀吉か」というテーマで話し合いを行います。前時まで、織田信長、豊臣秀吉が行ってきた業績などを一人一人が評価をして、自分なりの考えをもって授業に望みます。話し合いを通して、互いの考えの共通点や相違点を見出す姿を目指します。授業の後半には、学習問題に立ち返り、「2人の武将の働きは戦いのない世の中をつくることができたのか」について話し合います。

